

# SO日本・愛知 応援します!



お披露目された支援自販機の前に立つ本多社長（左から2人目）、酒井理事長（同3人目）ら＝春日井市八田町5のホンダロジコム本社で

## 春日井で除幕式

知的障害や発達障害のある人たちにスポーツの場を提供する公益社団法人「スペシャルオリンピックス（SO）日本・愛知」の活動を応援しようと、春日井市八田町5の物流会社「ホンダロジコム」が本社などに支援自販機を設置し、5日、除幕式が開かれた。

（小林大晃）

SOは米国発祥のボランティアによる国際的なスポーツ組織。

日本には都道府県ごとに地区組織があり、愛知県では一九九九年十月に立ち上げられた。陸上や競泳、フィギュアスケートなど、オリンピック種目に準じた競技大会を全国で開き、障害者の自立や社会参加を支援している。

ホンダロジコムは、運営する同市花長町1のキクラゲ農園「春日井ファーム」を通じて障

害者雇用に取り組んでおり、一八年に名古屋市で開かれたSOの夏季全国大会では、寄付やブース出展などの支援を行った。

支援自販機の設置運動にも賛同し、本社をはじめ名古屋市のオフィス、瀬戸、津島市などにあ

る物流センターに計六台を設置した。

支援自販機は「カ・コーラボトライズジャパン（東京都港区）」が社会貢献活動の一環として全国で展開している。自販機が募金箱となり、社員らが商品を購入するたびに、代金の一部がSO日本・愛知の支援金として寄付される。県内ではこれまでに二十三台が設置されている

といふ。

除幕式では、SO日本・愛知の酒井俊皓理事長（右）が「日々から活動に支援をいただき、大変ありがたい」とお礼を述べ、ホンダロジコムの本多敦社長（四）は「支援自販機の設置を含め、これからも障害者支援の輪を広げていきたい」と話した。

## ホンダロジコムが 支援自販機設置